



# 2024年12月期 第2四半期(中間期)決算短信(日本基準)(連結)

2024年8月2日

上場会社名 YKT株式会社  
コード番号 2693 URL <http://www.ykt.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 柳 崇博  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営本部長 (氏名) 山本 庸一  
半期報告書提出予定日 2024年8月9日  
配当支払開始予定日  
決算補足説明資料作成の有無 : 有  
決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
TEL 03-3467-1251

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年12月期第2四半期(中間期)の連結業績(2024年1月1日～2024年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期中間期	5,050	35.5	86		82		63	
2023年12月期中間期	7,829	18.2	390	10.7	406	27.1	276	26.8

(注) 包括利益 2024年12月期中間期 113百万円 (70.0%) 2023年12月期中間期 377百万円 (34.1%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期中間期	5.44	
2023年12月期中間期	23.78	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期中間期	13,766	8,096	58.5
2023年12月期	12,436	8,096	64.7

(参考) 自己資本 2024年12月期中間期 8,047百万円 2023年12月期 8,050百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期		0.00		10.00	10.00
2024年12月期		0.00			
2024年12月期(予想)				5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年12月期の連結業績予想(2024年1月1日～2024年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,000	6.9	250	35.4	300	34.1	200	34.3	17.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年12月期中間期	11,906,880 株	2023年12月期	11,906,880 株
期末自己株式数	2024年12月期中間期	298,066 株	2023年12月期	297,942 株
期中平均株式数(中間期)	2024年12月期中間期	11,608,896 株	2023年12月期中間期	11,608,978 株

第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載した業績予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいております。実際の業績はさまざまな要因により記載の予想数値と異なる可能性があります。上記の業績予想に関する事項は[添付資料]P.2「1.当中間決算に関する定性的情報(4)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当中間期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当中間期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当中間期のキャッシュ・フローの概況 .....	2
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 中間連結貸借対照表 .....	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 .....	5
中間連結損益計算書	
中間連結会計期間 .....	5
中間連結包括利益計算書	
中間連結会計期間 .....	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	8

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、国際紛争の長期化により原材料価格の高騰が続く中、半導体設備投資の増加や個人消費の回復、企業業績の向上などにより、景気は緩やかな回復基調で推移しておりますが、中国経済減速の影響を受けた生産の減少や、歴史的な円安水準の推移により、景気の先行きは不透明な状況で推移しております。

このような状況の中、当社グループの主要販売先である電機・機械・自動車等の製造業におきましては、中国経済の減速等により生産の停滞が見られ、設備投資計画にも慎重な姿勢が見られました。その結果、当中間連結会計期間の連結売上高は50億5千万円（前年同期比35.5%減）となりました。損益面では、売上総利益の減少により、営業損失8千6百万円（前年同期は営業利益3億9千万円）、経常損失8千2百万円（前年同期は経常利益4億6百万円）、親会社株主に帰属する中間純損失6千3百万円（前年同期は親会社株主に帰属する中間純利益2億7千6百万円）となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

#### (電子機器及び工作機械等)

電子部品実装機を中心とした電子機器販売は、中国市場での受注環境は改善傾向にあり、輸出販売が回復基調に推移しておりますが、工具研削盤等の工作機械の国内販売は販売先の生産量に伸びがないことから、設備投資は緩やかな回復に留まっております。その結果、当セグメントの売上高は45億4千4百万円（前年同期比37.2%減）、営業損失1億5千3百万円（前年同期は営業利益2億8千9百万円）となりました。

#### (光電子装置)

光電子装置の販売は光通信機器が減少し、当セグメントの売上高は5億6百万円（前年同期比14.7%減）、営業利益6千5百万円（前年同期比34.8%減）となりました。

### (2) 当中間期の財政状態の概況

#### (資産)

当中間連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ13億3千万円増加し、137億6千6百万円となりました。これは主として、受取手形、売掛金及び契約資産が2億4千万円減少しましたが、商品残高が14億8千3百万円増加し、売掛金の回収、消費税の還付等により、現金及び預金が1億円増加したことなどによるものです。

#### (負債)

負債合計は、前連結会計年度末に比べ13億3千万円増加し、56億7千万円となりました。これは主として、長期借入金が1億5千8百万円減少したことと、未払法人税等が3千4百万円減少しましたが、支払手形及び買掛金が10億5百万円増加し、その他流動負債が前受金の増加などにより5億3千1百万円増加したことなどによるものです。

#### (純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末と同水準となっており、80億9千6百万円となりました。これは主として、利益剰余金が1億7千9百万円減少しましたが、その他有価証券評価差額金が4千3百万円増加したことと、繰延ヘッジ損益が2千万円増加したことと、為替換算調整勘定が1億1千1百万円増加したことなどによるものです。

### (3) 当中間期のキャッシュ・フローの概況

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ1億円増加し、当中間連結会計期間末残高は48億7千2百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、獲得した資金は2億8千8百万円（前年同期比89.0%減）となりました。これは主として、棚卸資産の増加額が14億5千9百万円となりましたが、仕入債務の増加額が9億6千3百万円となったことと、売上債権の減少額が2億9千万円、前受金の増加や未収消費税の減少などにより、その他の増加額が4億9千4百万円になったことなどによるものです。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は4百万円（前年同期比79.6%減）となりました。これは主として、有形固定資産の取得による支出が4百万円あったことなどによるものです。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は2億7千9百万円（前年同期比125.9%増）となりました。これは主として、長期借入金による収入額が4億円ありましたが、長期借入金の返済による支出が5億5千8百万円、配当金の支払額が1億1千5百万円あったことなどによるものです。

### (4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想（通期）に関しましては、2024年5月2日付「業績予想の修正に関するお知らせ」から変更はありません。

## 2. 中間連結財務諸表及び主な注記

## (1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当中間連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,771,495	4,872,238
受取手形、売掛金及び契約資産	1,586,266	1,345,289
商品	1,021,339	2,505,313
その他	798,747	775,397
貸倒引当金	△1,215	△705
流動資産合計	8,176,634	9,497,534
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	859,905	843,205
土地	1,189,738	1,189,738
その他(純額)	57,267	45,557
有形固定資産合計	2,106,911	2,078,502
無形固定資産		
その他	4,912	4,847
無形固定資産合計	4,912	4,847
投資その他の資産		
投資有価証券	299,725	358,793
投資不動産(純額)	1,650,338	1,636,156
その他	197,879	191,114
投資その他の資産合計	2,147,943	2,186,063
固定資産合計	4,259,767	4,269,413
資産合計	12,436,402	13,766,947

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当中間連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	553,210	1,558,414
1年内返済予定の長期借入金	944,728	876,398
未払法人税等	52,531	17,891
その他	523,320	1,055,052
流動負債合計	2,073,789	3,507,756
固定負債		
長期借入金	1,902,096	1,812,002
退職給付に係る負債	316,379	308,652
その他	47,292	41,990
固定負債合計	2,265,768	2,162,645
負債合計	4,339,558	5,670,401
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,389,836	1,389,836
資本剰余金	1,997,995	1,997,995
利益剰余金	4,384,075	4,204,810
自己株式	△86,584	△86,617
株主資本合計	7,685,324	7,506,025
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	130,821	174,718
繰延ヘッジ損益	20,279	40,447
為替換算調整勘定	214,402	325,976
その他の包括利益累計額合計	365,503	541,142
非支配株主持分	46,016	49,377
純資産合計	8,096,844	8,096,546
負債純資産合計	12,436,402	13,766,947

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書  
(中間連結損益計算書)  
(中間連結会計期間)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
売上高	7,829,772	5,050,052
売上原価	6,378,079	4,078,946
売上総利益	1,451,692	971,106
販売費及び一般管理費	1,060,848	1,057,586
営業利益又は営業損失(△)	390,843	△86,480
営業外収益		
受取利息	3,944	2,313
受取配当金	4,761	5,682
仕入割引	26,587	27,968
不動産賃貸料	49,200	49,200
補助金収入	13,805	—
その他	2,384	2,422
営業外収益合計	100,684	87,587
営業外費用		
支払利息	14,148	12,466
不動産賃貸費用	47,067	17,190
為替差損	22,976	51,274
その他	1,231	3,005
営業外費用合計	85,423	83,937
経常利益又は経常損失(△)	406,103	△82,830
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失(△)	406,103	△82,830
法人税、住民税及び事業税	101,056	6,560
法人税等調整額	25,048	△27,010
法人税等合計	126,104	△20,449
中間純利益又は中間純損失(△)	279,998	△62,380
非支配株主に帰属する中間純利益	3,928	795
親会社株主に帰属する中間純利益又は親会社株主に帰属する中間純損失(△)	276,070	△63,175

## (中間連結包括利益計算書)

(中間連結会計期間)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
中間純利益又は中間純損失(△)	279,998	△62,380
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	29,747	43,896
繰延ヘッジ損益	1,328	20,168
為替換算調整勘定	66,459	111,574
その他の包括利益合計	97,535	175,639
中間包括利益	377,534	113,259
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	370,141	109,898
非支配株主に係る中間包括利益	7,393	3,360



## (3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失(△)	406,103	△82,830
減価償却費	27,861	28,127
受取利息及び受取配当金	△8,706	△7,996
支払利息	14,148	12,466
売上債権の増減額(△は増加)	1,093,246	290,705
棚卸資産の増減額(△は増加)	528,461	△1,459,012
仕入債務の増減額(△は減少)	△271,708	963,900
その他	1,035,556	494,637
小計	2,824,962	239,998
利息及び配当金の受取額	8,715	8,005
利息の支払額	△14,446	△12,577
法人税等の支払額	△207,838	△53,905
法人税等の還付額	2,595	106,653
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,613,988	288,174
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△25,176	△4,264
無形固定資産の取得による支出	△199	—
その他	4,578	21
投資活動によるキャッシュ・フロー	△20,798	△4,243
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	600,000	400,000
長期借入金の返済による支出	△625,984	△558,424
配当金の支払額	△92,373	△115,626
その他	△5,319	△5,334
財務活動によるキャッシュ・フロー	△123,676	△279,385
現金及び現金同等物に係る換算差額	62,535	96,198
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,532,049	100,743
現金及び現金同等物の期首残高	3,228,051	4,771,495
現金及び現金同等物の中間期末残高	5,760,101	4,872,238

## (4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	電子機器及び 工作機械等	光電子装置	計	調整額(注)1	中間連結損益計 算書計上額 (注)2
売上高					
外部顧客への売上高	7,240,760	589,011	7,829,772	—	7,829,772
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	4,935	4,935	△4,935	—
計	7,240,760	593,946	7,834,707	△4,935	7,829,772
セグメント利益	289,251	100,211	389,463	1,380	390,843

(注) 1. セグメント利益の調整額にはセグメント間取引消去1,380千円が含まれております。

2. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当中間連結会計期間(自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	電子機器及び 工作機械等	光電子装置	計	調整額(注)1	中間連結損益計 算書計上額 (注)2
売上高					
外部顧客への売上高	4,544,356	505,695	5,050,052	—	5,050,052
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	974	974	△974	—
計	4,544,356	506,669	5,051,026	△974	5,050,052
セグメント利益又は損失	△153,238	65,377	△87,860	1,380	△86,480

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額にはセグメント間取引消去1,380千円が含まれております。

2. セグメント利益又は損失は、中間連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。